

長崎大学経済学部

学術・研究活動及び学外活動報告

平成30年度

赤石 孝次

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本財政学会理事（2012年度～2019年度）
- ・西日本財政学会準備委員長（2018年度）

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎市上下水道事業運営懇話会委員（2014年度～2018年度）

井畑 陽平

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「GDS サービス供給者が課した垂直的制限とシャーマン反トラスト法1条」(単)『公正取引』816号(公財 公正取引協会), 2018年10月
- ・「『取引型』の二面プラットフォームによる垂直的な制限とシャーマン反トラスト法1条」(単)『公正取引』821号(公財 公正取引協会), 2019年3月

<辞書および総説(学外の新聞, 雑誌, 学内報における解説, レポート, エッセイ等)>

- ・「独占禁止法の“think globally”と“act locally”」(単)『瓊林』第133号(公財 瓊林会), 2018年12月

<科研費(採択のみ)>

- ・「『取引の公正』概念の基盤構築：ビッグデータの取扱いをめぐる競争的規制の比較法研究」基盤研究(C)(研究代表者), 2017年度から2019年度まで
- ・「プラットフォームとイノベーションをめぐる新たな競争政策の構築」基盤研究(A)(研究分担者), 2017年度から2022年度まで(2018年度より参加)

<学術研究講演(大学, 学会, 研究機関等)>

- ・「SABREの運営する航空チケット予約システムがUS Airwaysに課した契約条項はシャーマン反トラスト法1条に違反し, 当該違反行為に対して3倍額賠償を認める陪審員評決が下された事例」, 独禁法研究会(商事法務), 2018年4月7日, 大阪倶楽部
- ・「米国におけるプライバシー保護規制」, 国際商取引研究会(名古屋商工会議所), 2018年7月17日, 名古屋商工会議所本所
- ・「アメックス事件連邦最高裁判決の紹介と検討」, 2018年8月6日, 神戸大学社会システムイノベーションセンター2018年度8月期研究会, 神戸大学
- ・「『取引型』の二面プラットフォームによる垂直的な制限に対する独禁法による規制」, 独禁法審判決研究会(一橋大学経済学部科学研究会), 2019年1月25日, JRサピアタワー東京

[学外活動]

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎市政治倫理審査会, 委員, 2019年2月25日から2021年2月24日まで

<国際交流への貢献(各種イベント等での貢献)>

- ・公正取引委員会競争政策センター(CPRC)国際シンポジウム, 参加する外国研究者作成資料の翻訳, 2018年12月7日, 大阪弁護士会館

大角 道子

[学術・研究活動]

<ワーキング・ペーパー>

- Coarse Grades, Informativeness, and Incentives to Exert Effort (単), SSRN, 2019.02
- Monopoly, heterogeneous beliefs and imperfect information: The insurance market (単), SSRN, 2019.02

<外部競争的資金(採択のみ)>

- 「粗い情報と詳細な情報開示のインセンティブ効果：理論と実験」(共 Y. Funaki and Y. E. Riyanto), 2018.11-2019.10

<学会発表>

- The Incentive Effect of Coarse and Refined Reporting: Theory and Experiment (共 Y. Funaki and Y. E. Riyanto), The BEAM-ABEE Workshop, Aug 2018, University of Amsterdam, the Netherlands
- Monopoly, heterogeneous beliefs and imperfect information: The insurance market (単), The insurance Risk and Finance Research Centre (IRFRC) and the Asia-Pacific Risk and Insurance Association (APRIA) 2018 Joint Conference, Jul 2018, Marina Mandarin Hotel, Singapore

庵谷 治男

[学術・研究活動]

<著書>

- 『基礎管理会計』(共), 中央経済社, 2019年近刊。

<論文>

- 「日本企業におけるコスト構造とコストドライバーの変化：1980年-2009年における我が国製造原価明細書の分析」(共), 『長崎大学経済学部研究年報』第34巻, 2018年6月。
- 「『時間当り採算』にみるバリエーションとその作用因—アメーバ経営導入研究のレビューに基づく探究」(単), 『原価計算研究』第42巻第1号, 2018年9月。
- 「管理会計の利用が直接・間接部門間の水平的インタラクションに与える影響—A社の事例に基づく探索的研究」(単), 『メルコ管理会計研究』第11巻第2号, 2019年近刊。

<レポート>

- 「長崎大学・管理会計セミナー概要(公益財団法人メルコ学術振興財団セミナー記録)」(単), 『メルコ管理会計研究』第10巻第2号, 2018年9月。

<科研費(採択のみ)>

- 「管理会計システム導入にみる会計ルーティンの移転と制度化に関する研究」(単), 基盤(C), 2016年度~2020年度。

<外部競争的資金(採択のみ)>

- 「事業特性の相違が管理会計知識の移転プロセスに与える影響」(単), 公益財団法人メルコ学術振興財団研究助成, 2018年7月~2019年6月。

<学術賞の受賞>

- 日本原価計算研究学会 学会賞(著作賞)(単), 「事例研究 アメーバ経営と管理会計」, 日本原価計算研究学会, 2018年8月31日。

<学会発表>

- 「アメーバ経営の部門別採算制度と利益配分」(単), 日本管理会計学会九州部会第55回大会, 2018年10月20日, 長崎県立大学佐世分校。

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- 『原価計算研究』, 編集委員, 2018年9月~。

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本管理会計学会，参事，2017年度～2019年度。

岡田 裕正

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・『会計理論学会年報』，編集委員，2016年10月23日～2019年10月22日。

<学会などにおける委員としての活動>

- ・会計理論学会，常任理事，2016年10月23日～2019年10月22日。
- ・会計理論学会，学会賞審査委員会委員，2016年10月23日～2019年10月22日。

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎市立病院機構，評価委員会委員長
- ・長崎地方労働審議会委員

<国際交流への貢献（各種イベント等での貢献）>

- ・The 14th International Conference on Asian Financial Markets and Economic Development，事務局，2018年12月15日～16日，京都市サーチパーク。

工藤 健

[学外活動]

<公開講座・市民講座>

- ・『茶の間の経済学』，「近年の金融・財政政策の動向と日本経済」，2018年5月12日，長崎市北公民館。
- ・『長崎県高大連携事業出前講義』，「経済学で現代社会を読み解く」，2018年10月5日，長崎県立島原高等学校。

式見 雅代

[学術・研究活動]

<学術研究講演（大学，学会，研究機関等）>

- ・“Bank Credit, Financial Constraints, and Targeting Behavior: Evidence from Japan”，単，日本政策投資銀行アカデミックセミナー，2018年12月7日，日本政策投資銀行設備投資研究所。

<学会発表>

- ・Bank Shocks, Financial Constraints, and Targeting Behavior: Evidence from Credit Supply Fluctuations, 単, The 14th International Conference on Asian Financial Markets and Economic Development, December 15-16, 2018, Kyoto, Japan.
- ・Bank Concentration and Misallocation of Credit: Evidence from Firm Entry and Exit, 単, 2018 FMA Annual Meeting, 10-13 October, San Diego, USA.
- ・Financial Constraints, Macroeconomic Fluctuations, and Targeting Behavior: Evidence from Financing Decisions, 単, 日本経済学会2018年度秋季大会, 2018年9月8-9日, 学習院大学.
- ・Financial Constraints, Macroeconomic Fluctuations, and Targeting Behavior: Evidence from Financing Decisions, 単, IFABS 2018 Porto Conference, June 30-July 2, University of Porto, Portugal.

穴倉 学

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「メディア市場における新規参入の影響—情報財の中立性と質—」(単), 情報法制研究Vol. 3, 2018年5月

<科研費（採択のみ）>

- ・「コンテンツ流通構造の変化と消費者選択への影響に関する研究」（2017年度～2019年度まで）責任研究者
- ・「産業融合進展による需要構造変化と競争政策」（2018年度まで）共同研究者

<外部競争的資金（採択のみ）>

- ・放送文化基金「メディア市場における広告効果と広告への抵抗感の計測」（2018年4月～2019年3月まで）責任研究者

<学術研究講演（大学，学会，研究機関等）>

- ・「ネット中立性規制への経済学からのアプローチ—二面市場モデルの観点から—」，国際大学グローバル・コミュニケーション・センター「日本のネット中立性」分科会，2019年3月23日
- ・「広告は過剰なのか，過小なのか？—広告への抵抗感が広告量に与える影響に関する分析—」（共），関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構（RISS）ワークショップ，2019年2月28日

<学会発表>

- ・「広告は過剰なのか，過小なのか？—広告への抵抗感が広告量に与える影響に関する分析—」（共），2018年度日本応用経済学会秋季大会報告，大東文化大学（板橋キャンパス），2018年10月28日
- ・“On Commercial Preferences of TV Audiences—Payment for Avoidance, Type of Commercial, and Content Volume—”（2018年5月25日），The 22nd Biennial Conference of the International Telecommunications Society, Seoul, Korea (Joint Paper with Kasuga, N. and A. Nakamura)

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・情報通信学会編集委員

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本経済政策学会西日本部会理事

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎市建築審査会座長
- ・長崎市行政改革審議会座長
- ・長崎市清掃審議会委員
- ・長崎ケーブルメディア番組審議委員
- ・総務省情報通信政策研究所客員研究官

島田 章

[学術・研究活動]

<学会発表>

- ・“The Transferability of Human Capital, the Brain Drain, and the Brain Gain”（単独），The 2018 China Meeting of the Econometric Society, Fudan University, China, 2018年6月17日.
- ・“Is Global Education a Blessing?”（単独），The 2018 Asian Meeting of the Econometric Society, Sogang University, South Korea, 2018年6月21日.
- ・“Is Global Education a Blessing?”（単独），The XXVIIth Meeting of the Economics of Education Association, University of Barcelona, Spain, 2018年6月29日.
- ・“The Transferability of Human Capital, the Brain Drain, and the Brain Gain”（単独），The 23rd Annual Workshop on Economic Science with Heterogeneous Interacting Agents, 国際基督教大学, 2018年7月2日.
- ・“Is Global Education a Blessing?”（単独），The 20th Annual Conference of the European Trade Study Group Conference, Warsaw School of Economics, Poland, 2018年9月14日.
- ・“Can a Host Country Increase Human Capital by Accepting Study Migrants?”（単独），Western Economic Association International, 15th International Conference, 慶応大学, 2019年3月22日.

日.

<科研費（採択のみ）>

- ・「国際労働移動と児童労働からの接近による途上国の貧困問題解消に関する理論研究」基盤研究(C)（単独），平成27年度から令和元年度まで.

徐 陽

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「中国の内部統制制度の現状と課題」（単著），長崎大学経済学会『経営と経済』97巻1-4号，2018年1月。
- ・「中国における会計不正と内部統制の課題」（単著），長崎大学経済学会『経営と経済』98巻1-4号，2018年12月。
- ・「マテリアルフローコスト会計（MFCA）と原価計算との比較」（共著），長崎大学経済学会『経営と経済』98巻1-4号，2018年12月。

<外部競争的資金（採択のみ）>

- ・公益財団法人メルコ学術振興財団助成金「MFCA有効性の認識による最適な環境経営モデルへの探索」（共），2018年12月～2019年11月。

<学会発表>

- ・「中国における内部統制制度の状況と課題」日本会計研究学会スタディ・グループ報告会，2018年3月10日，九州産業大学。
- ・「中国における内部統制システムの整備状況と課題」日本会計研究学会第77回大会スタディ・グループ最終報告，2018年9月5日，神奈川大学。
- ・「Internal Control System in Chinese Companies」（単），Institute of International Business & Governance (IIBG) Annual Academia-Industry Exchange 2018，2018年12月8日，Open University of Hong Kong.
- ・「Selection of Company Type Suitable for MFCA in China: On the Basis of AHP Method」（共），The 14th International Conference on Asian Financial Market and Economic Development，2018年12月16日，京都リサーチパーク。
- ・「マテリアルフローコスト会計の限界に関する探索」（共）日本会計研究学会第103回九州部会，2019年3月23日，福岡大学。

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本会計研究学会九州部会，幹事，2017-2019年度。

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県出資団体点検評価委員会，委員，2019年3月15日～2022年3月14日。

<国際交流への貢献（各種イベント等での貢献）>

- ・The 14th International Conference on Asian Financial Market and Economic Development，事務局，2018年12月15日～16日，京都リサーチパーク。

須齋 正幸

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「High-Frequency Trading, Liquidity Withdrawal, and the Breakdown of Conventions in Foreign Exchange Markets」（共），『Journal of Economic Issues』Volume 52, Issue 2, pp.387-395, (DOI: 10.1080/00213624.2018.1469883), June, 2018.
- ・「Liquidity Withdrawal in the FX Spot Market: A Cross-Country Study Using High-Frequency

Data」(共), 『Journal of International Financial Markets, Institutions & Money』 Vol. 59, pp.36-57, (DOI: 10.1016/j.intfin.2018.11.010), March, 2019.

<ワーキング・ペーパー>

- ・「The Impact of Strategic Limit Order Submissions on Foreign Exchange Market Liquidity」(共), Social Science Research Network, Jan. 2018.
- ・「Spoofing and Pinging in Foreign Exchange Market」(共), Working Papers in Economics & Finance, University of Portsmouth, Business School, 2018-05, Sept. 2018.

<科研費(採択のみ)>

- ・「情動と資産価格の短期変動：セロトニントランスポーター遺伝子の分布特性に着目して」基盤研究(B)(共, 研究代表者), 2018-04-01—2022-03-31。

<学会発表>

- ・「The Impact of Large FX Orders on High-frequency Trading Behavior」(共), International Conference on Economic Theory and Policy, Jan. 5th, 2018, Phil. USA.
- ・「Central bank interventions and limit order behavior in the foreign exchange market」(共), 4th Applied Financial Modelling conference, Australia, Feb. 2018.
- ・「The Impact of Strategic Limit Order Submissions on Foreign Exchange Market」(共), The Asian Pacific Association of Derivatives, annual meeting, Korea, July, 2018.
- ・「Spoofing and Pinging in Foreign Exchange Market」(共), The 2018 Cross Country Perspective in Finance Symposium, Dar es Salaam, Tanzania, Dec. 12-17, 2018.

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・文部科学省・日本学生支援機構 トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム 選考委員会 副主査, 専門選考委員会 主査, 高校生部会 部会長
- ・日本学術振興会 特別研究員等審査会 専門委員
- ・長崎県 行財政改革懇話会 会長
- ・長崎県 長崎コンシェルジュ認定委員会 委員
- ・長崎市 長崎市地域商社事業費補助金交付選定審査会 会長

<講演会(社会的要請に基づく)>

- ・「海外危機管理における組織的な課題」, 日本学生支援機構主催『留学生交流実務担当教職員養成プログラム』, 2019年3月20日, 国際交流会館(東京)。

高橋 史早

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「顧客価値尺度の開発と検証」(単), 『博士学位申請論文』2018年9月。
- ・「美術館におけるサービス・クオリティと教養の獲得」(単), 『マーケティングジャーナル』38巻1号, 2018年6月。
- ・「顧客価値尺度の開発と検証」(単), 『JSMDレビュー』第2巻第2号, 2018年8月。

<ワーキング・ペーパー>

- ・「消費者行動における知覚価値次元の再検討」(単), No.161, 北海道大学経済学研究科, 2018年4月。

<学会発表>

- ・「知覚価値に関する実証研究」(単), 日本商業学会第68回全国研究大会, 2018年5月, 日本大学。

千野 厚

[学術・研究活動]

<ワーキング・ペーパー>

- ・ “Alternative work arrangements and cost of equity: Evidence from a quasi-natural experiment” (単著), SSRN Working Paper, 2018年5月
(https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=3098125)
- ・ “Does dividend policy affect sales growth in product markets?: Evidence from a quasi-natural experiment” (共著), SSRN Working Paper, 2018年8月
(https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=3094798)

<学会発表>

- ・ Alternative work arrangements and cost of equity: Evidence from a quasi-natural experiment (単), Asian Finance Association Annual Meeting, 2018年6月26日, 東京
- ・ Alternative work arrangements and cost of equity: Evidence from a quasi-natural experiment (単), Financial Management Association Annual Meeting, 2018年10月11日, 米国サンディエゴ

張 笑男

[学術・研究活動]

<著書>

- ・ 『スタンダード商法Ⅴ 商法入門』(共), 法律文化社, 2018年12月。

<論文>

- ・ 「内部統制システムの構築・運用と監視義務—会社法上の論点と裁判例—」(単), 『月刊監査研究』44巻9号別冊「内部監査学術研究発表大会報告論文集」, 2018年9月。

<判例研究>

- ・ 「商事法判例研究 株主の提訴請求に対する監査委員らの不提訴判断に係る善管注意義務違反が否定された事例：東芝水増し請求に係る株主代表訴訟控訴審判決：東京高判平成28・12・7本誌1510号47頁」(単), 『金融・商事判例』1542号, 2018年6月。

<科研費(採択のみ)>

- ・ 「会社法における取締役の責任軽減制度に関する再検討」科学研究費 若手研究B(単), 2017年4月—2020年3月。

<翻訳>

- ・ 「2018年中国上場会社コーポレートガバナンス準則(上市公司治理准则)邦訳」(単), 『経営と経済』第98巻第1-4号, 2018年12月。

<学会発表>

- ・ 「中国会社法における取締役の忠実義務に関する比較法的考察—日本法及び米国法との比較を通して—」(単), 第82回日本私法学会個別報告, 2018年10月13日, 東北大学。

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・ 長崎県弁護士会 綱紀委員会予備委員, 平成32年3月31日まで。

津留崎 和義

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・ 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 九州支部監事, 2020年3月まで。

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・ 長崎市住宅審議会, 会長, 2019年9月まで。
- ・ 長崎県産業人材育成産学官コンソーシアムWG, 宿泊業の人材育成推進WG, 2019年2月まで。

中西 善信

[学術・研究活動]

<論文>

- A comprehensive model of accountability - legitimacy transactional relationships: A literature review and future research agenda (単), "International Journal of Culture and History, 4(4), pp. 118-124, 平成30年12月.
- 「競合組織横断型実践コミュニティ：競合航空会社社員による協力のメカニズム」(単), 『経営行動科学』第31巻第1-2号, pp. 1-16, 平成31年3月。

<学会発表>

- "A Comprehensive model of accountability - legitimacy transactional relationships: A literature review and future research agenda" (単), 7th International Conference on Knowledge, Culture and Society, 2018年9月9日, Charleston, SC, USA.
- 「説明責任－正統性交換関係の統合モデル：先行研究レビューと今後の研究課題」(単), 経営行動科学学会 第21回大会, 平成30年10月20日, 日本大学。
- "Transfer of event stigma: Reactions of Japanese regional governments to criticism on bid rigging" (単), Conference on Ethics, Responsible Business & Sustainable Development: Challenges and Opportunities for Transformation and Growth, 平成30年12月7日, 香港.
- 「越境を通じた学習：実践コミュニティにおける状況横断と状況共有」(単), 経営行動科学学会 経営組織部会 研究会, 平成31年1月12日, 名古屋大学。
- "Factors that influence the economic efficiency of public procurement: Statistical analysis of the premises of criticism of one-party bids" (単), 19th Asia-Pacific Conference on Global Business, Economics, Finance and Business Management, 平成31年2月15日, Bangkok, Thailand.

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- 国土交通省航空局 未来の航空交通システムに関する長期ビジョン (CARATS) PBNワーキンググループ委員, 同 高規格RNAV検討サブグループ 委員, 同 小型機用RNAV検討サブグループ 委員, 平成27年4月～。
- 国土交通省航空局 飛行方式設定基準に係る改正検討会議 委員, 平成28年9月～。

西村 宣彦

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- 長崎県公益認定等審議会, 委員長, 2020年3月まで
- 長崎県サービス産業生産性向上協議会, 委員長, 2020年3月まで
- 長崎市総合計画審議会, 部長, 2020年3月まで
- 長崎市地域コミュニティ推進審議会, 委員長, 2020年3月まで

長谷川 実也

[学術・研究活動]

<論文>

- 「日本の原産地規則の変遷について」(単), 『経営と経済』第98巻第1・2・3・4号, 2018年12月。
- 「WTOにおける非特惠原産地規則の調和作業の状況について」(単), 『長崎大学経済学部研究年報』第34巻, 2018年6月。

[学外活動]

<公開講座・市民講座>

- 『茶の間の経済学』, 「貿易自由化と保護主義」, 2018年11月27日, 長崎市立北公民館。

林 徹

[学術・研究活動]

<著書>

- ・『モノポリーで学ぶビジネスの基礎（第2版）』（単），中央経済社，2019年1月。

<論文>

- ・「経営リテラシー：義務教育における複式簿記を中心に」（単），『長崎大学経済学部研究年報』，第34巻，2018年6月，1-15頁。
- ・「独立開業の過程」（単），『経営と経済』，第98巻第1-4号，2018年12月，1-23頁。

<学会発表>

- ・「離脱，発言，および組織の重心：1920年前後におけるGM社の一考察」（単），経営学史学会第26回全国大会自由論題，2018年5月20日，神戸大学。

[学外活動]

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・厚生労働省，長崎地方最低賃金審議会，公益代表委員，2017年4月－2019年3月。
- ・一般財団法人クリーンながさき，理事（設立時より重任）。

<公開講座・市民講座>

- ・『出前講義』，「経営学の魅力」，2018年7月5日，長崎県立奈留高等学校。
- ・『出前講義』，「三年次編入の現状と入試対策」，2018年8月31日，福岡カレッジオブビジネス。
- ・『クラスラボ（出前講義）』，「モノポリーのグループ別プレイ」，2018年9月21日，長崎県立平戸高等学校。
- ・『出前講義』，「経営学の魅力」，2018年10月16日，長崎県立佐世保西高等学校。

林川 万理水

[学術・研究活動]

<論文>

- ・Marina Hayashikawa（単），“Impact of Electronic Information in Business Environment: An Experiment on Business Stress” *Proceeding of ISEAS 2018*, Guam, Aug. 2018.
- ・Marina Hayashikawa（単），“Impact of Light Stimulation in Business environment: An Experiment on Technology Stress” *Proceedings of IACSS 2018*, Prague, July 2018.
- ・Marina Hayashikawa and Franklin T. Kudo（共），“Therapeutic Effects of Color in Financial Reporting” *ANNUAL REVIEW OF ECONOMICS*, Vol.34, Jun. 2018.

<科研費（採択のみ）>

- ・林川万理水（単）「投資家主導の情報入手が投資意思決定に与える影響についての実験研究」（挑戦的萌芽研究）H28.4 -H31.3

<学会発表>

- ・Marina Hayashikawa, “Impact of Light Stimulation in Business environment: An experiment on Technology Stress” IACSS 2018, Prague, Czech Republic, July 2018.
- ・Marina Hayashikawa, “Impact of Therapeutic Color on Business Document: An experiment on Business Stress” CATA Conference 2018, Montreal, CANADA, Oct. 2018.

[学外活動]

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・都市再生整備計画事業評価委員会（長崎市）委員，2017年12月～2019年12月

<国際交流への貢献（各種イベント等での貢献）>

- ・Nagasaki University International Staff Week (21st-25th Jan 2019)
- ・ポルト大学職員のガイドツアーナビゲーター，2019年1月24日実施

福澤 勝彦

[学術・研究活動]

<著書>

- ・『理論経済学の新潮流 武野秀樹博士米寿記念論文集』(共著), 勁草書房, 2019年2月20日

<論文>

- ・「アパレル産業における資本財と消費財の貿易パターンの考察」(共著), 九州経済学会年報, 56号, 159頁~168頁, 2018年12月1日
- ・「相互評価を組み入れた学習課題による批判的思考力育成の可能性」(共著), 情報コミュニケーション学会第15回全国大会発表論文集, 150頁~153頁, 2018年3月

<科研費(採択のみ)>

- ・「人的資源量推定モデル開発に関する経済学・経営学的研究」(共・分担者), 2018.04.01~2021.03.31
- ・「地域の中核的人材育成プロセスのDEAによる効率性評価」(共・分担者), 2016.04.01~2020.03.31
- ・「貿易シェイドパターン解析と実態調査による次世代中間財貿易モデルの構築」(共・分担者), 2014.04.01~2018.03.31

<学会発表>

- ・「相互評価を組み入れた学習課題による批判的思考力育成の可能性」(共), 情報コミュニケーション学会第15回全国大会, 2018年3月10日~3月11日, 大手前大学さくら夙川キャンパス
- ・「非正規労働と労働組合機能に関する試論-合同労働組合インタビューをもとに-」(共), 九州経済学会第68回大会, 2018年12月1日, 下関市立大学

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本応用経済学会, 理事, 継続中

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県労働委員会, 会長代理, 継続中
- ・長崎労働局公共調達監視委員会委員, 継続中

<公開講座・市民講座>

- ・『長崎市北公民館秋の講座』, 「茶の間の経済学」, 2018年12月4日, 長崎市北公民館

藤田 泰昌

[学術・研究活動]

<学会発表>

- ・「安全保障要因はFTAへの態度を左右するか」(単), 日本国際政治学会, 2018年11月2日, 大宮ソニックシティ。
- ・“What Determines the Achievements of Treaties on Conventional Weapons? -Comparative Analysis between the Ottawa Treaty and the Oslo Treaty-” (共), International Conference on Social Changes and Social Governances in the Emerging Market Countries, 2018年11月17日, Shanghai University, China.
- ・「ソシオトロピックな要因は自由貿易協定への態度をいかに左右するか」(単), 実験社会科学カンファレンス, 2018年12月22日, 名古屋市立大学。
- ・“Whether and how do sociotropic factors influence people's attitude toward Free Trade Agreement?” (単), The Inaugural Congress of East Asian Sociological Association, 2019年3月8日, 中央大学駿河台記念館。

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・『行動計量学』, 編集委員, 2015年6月~。
- ・『データ分析の理論と応用』, 編集委員, 2018年4月~。

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本行動計量学会, 広報委員会, 副委員長, 2018年6月～。
- ・East Asian Sociological Association, Executive Committee, Member, 2017年10月～。

<国際交流への貢献(各種イベント等での貢献)>

- ・Inaugural Congress of East Asian Sociological Association, Organizing Committee Member, 2019年3月8-9日, 中央大学駿河台記念館。

藤田 渉

[学術・研究活動]

<論文>

- ・「アパレル産業における資本財と消費財の貿易パターンの考察」(共), 『九州経済学会年報』第56集, 平成30年12月1日。

<科研費(採択のみ)>

- ・「貿易シェイドパターン解析と実態調査による次世代中間財貿易モデルの構築」(共, 代表者), 平成26～31年度。
- ・「地域の中核的人材育成プロセスのDEAによる効率性評価」(共, 分担者), 平成28～31年度。

<学会発表>

- ・「非正規労働者と労働組合機能に関する試論：合同労働組合インタビュー結果をもとに」(共), 九州経済学会第68回大会, 平成30年12月1日, 下関市立大学経済学部。

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県職業能力開発審議会委員, 平成30年11月～平成32年10月。
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)ピアレビュー, 平成30年6月～平成32年3月。
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)技術委員, 平成30年6月～平成32年3月。
- ・第3回ビジネスアイデアコンテスト審査委員長, 平成31年1月17日。

松木 佑介

[学術・研究活動]

<学術研究講演(大学, 学会, 研究機関等)>

- ・“Estimation of First-Price Auctions with Local Linear Estimators”Sapporo Workshop on Industrial Economics 2019, 2019年2月28日, 札幌学院大学。

丸山 真純

[学術・研究活動]

<科研費(採択のみ)>

- ・「3 ラウンドの理論に基づく教材開発と評価システムの構築」(共), 2年。

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本コミュニケーション学会, 監事, 2年。
- ・日本コミュニケーション学会九州支部, 副事務局長, 2年。

<公開講座・市民講座>

- ・『お茶の間の経済学』, 「リング・フランカとしての英語：英語話者の多様性と英語の使われ方」, 2018年5月26日, 長崎北公民館。

南森 茂太

[学術・研究活動]

<科研費（採択のみ）>

- ・「三田往還整備事業にみる神田孝平県令時代の兵庫県住民による受益者負担の思想の受容」(単), 若手研究, 2018年度～2021年度。

<学会発表>

- ・「神田孝平における受益者負担の思想—W.エリスの租税論の影響—」(単), 経済学史学会第82回全国大会, 2018年6月2日, 東京大学。

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本経済思想史学会, 幹事, 2年。

<公開講座・市民講座>

- ・『茶の間の経済学』, 「日本経済史における長崎—長崎貿易を中心に—」, 2018年5月19日, 長崎北公民館。
- ・『茶の間の経済学』, 「日本の近代化と長崎—人材育成の地として—」, 2018年11月20日, 長崎北公民館。

森保 洋

[学術・研究活動]

<論文>

- ・Aman, H., Kasuga, N., Moriyasu, H. (2018) Mass media effects on trading activities: television broadcasting evidence from Japan, *Applied Economics*, 50(42), pp. 4522-4539.
- ・Moriyasu, H., Wee, M., Yu, J. (2018) The role of algorithmic trading in stock liquidity and commonality in electronic limit order markets, *Pacific Basin Finance Journal*, 49, pp. 103-128.
- ・春日教測, 阿萬弘行, 森保洋 (2018) 「メディア情報と利用者行動: テレビ広告の事例」, 『ネット配信の進展と放送メディア』, 学文社, pp. 115-136.

<辞書および総説（学外の新聞, 雑誌, 学内報における解説, レポート, エッセイ等）>

- ・「HFT（超高速取引）」, 『2019年版 金融時事用語集』, 金融ジャーナル社, 2018年12月

<科研費（採択のみ）>

- ・「日銀による高リスク資産買い入れ政策: 資本市場と企業活動への影響に関する実証分析」(共同), 2017年度～2019年度

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・生活経済学会, 理事, 2018年度